

液晶を活用した新規評価法の検討

～研究室の研究テーマの応用に向けて～

アドバイザー: 宮戸祐治准教授

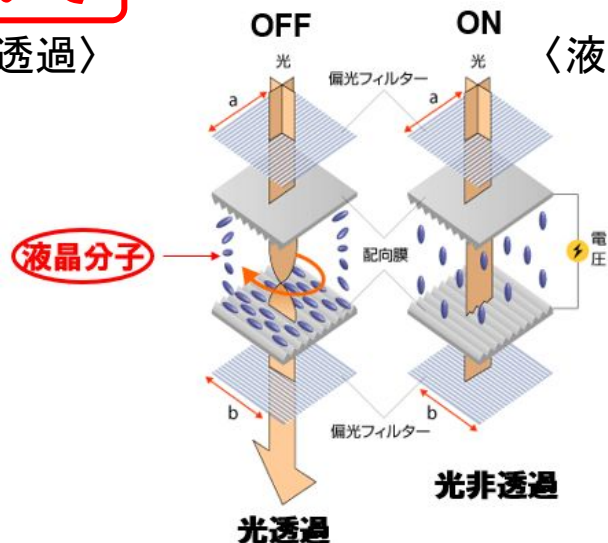
メンバー : 田中瑞貴、西塚直之、藤塚巖、藤友雄也、久保貴仁、森田希望、杉野智之

目的

液晶中に金属粉末を混入させ、偏光板なしで光の透過を制御できるかを確認する。混入する金属粉末は研究室の各研究テーマに馴染み深い金属を使用することで自身の研究テーマの理解も深めることも目的とする。

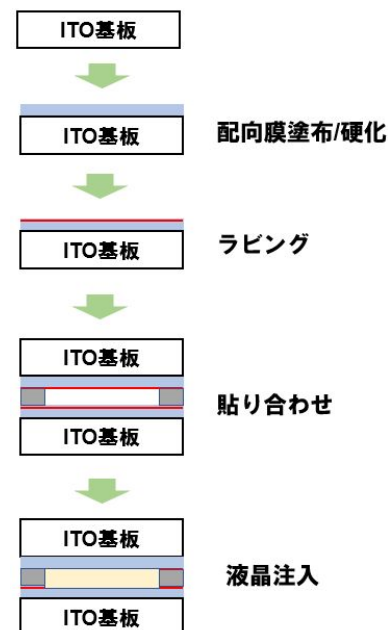
液晶について

〈光の透過/非透過〉



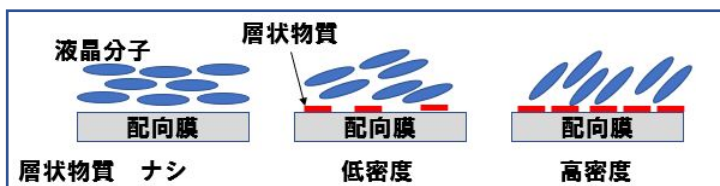
(入射した平面光が液晶層でねじれて透過する)

〈液晶セルのプロセス〉



検討例1

層状物質密度の違いを、液晶の配向違いで評価



検討例2

単分子膜密度の違いを、液晶の配向違いで評価

